

社会福祉法人クローバーからのお知らせ

2020年02月號

縁結びが 43

花粉の季節ですね

今年はちょっと辛い春です。花粉だけでなく、コロナウイルスの猛威です。それぞれが感染しないよう、衛生状態に気をつけ、しっかり体力をつけて休養をとって乗り切りましょう。さて、縁結び2020年01月号ができました。ご一読いただけると幸いです。

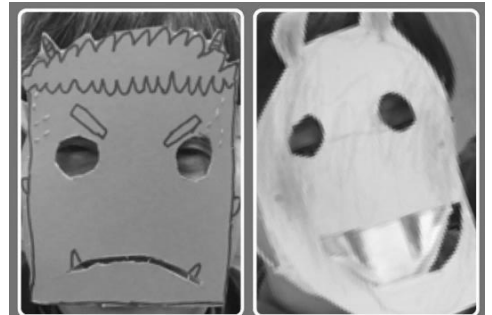


今年も、多彩な鬼が元気よくクローバーにあらわれ、大きな声で撃退をしました。最近、節分の掛け声もあまり聞かれなくなりました。しかし、クローバーでは、元気いっぱい、「鬼は外、福は内」の声が響いていました。今年もたくさんの福がクローバーに訪れますように。

鬼コレクション 2020



毎年、クローバーの仲間たちが作ってくれる鬼のお面を楽しみにしています。紙面が白黒なのが残念でした。今年は、お面にするには大きすぎる物がありました。私が「それかぶるの？」と聞くと、「違うよ、こうするの」と、それを盾にして見せてくれました。上の段の真ん中がその作品です。



2020年度入社式・始業式

2020年度、入社式・始業式を以下の予定で開催いたします。

- ▶ 開催日時：2020年04月15日（水）／午前
- ▶ 場所：戸塚区役所の建物 3階
多目的ホール

今年は法人の都合で例年より一週間、開催が遅くなっています。

式の時間等のくわしいことは追って連絡いたします。
ご列席いただけると幸いです。

なお、今後、コロナウイルスの感染拡大の影響により、変更をさせていただくことがあります。

くわしくは、**横浜市新型コロナウイルス感染症コールセンター**
045-550-5530（土日祝、含む毎日、09:00～21:00）まで

今月の一冊

交通誘導員ヨレヨレ日記／柏耕一 著
（発行）三五館シンヤ（発売）フォレスト出版

交通誘導員を目にしない日はありません。今、あらゆる場所に交通誘導員は立っています。交通誘導員の厳しさは想像以上のものでした。

私は、以前、通行止めで迂回させられたとき、交通誘導員に怒りをぶつけてしまったことがあります。そこは土地勘のない住宅街だったので、通行止めの所で迂回路を教えてくださいました。しかし、迂回した道で迷いました。またその道は狭い急な下り坂でした。結局、ぐるっと廻ってまたその交通誘導員のいる所に戻ってしまいました。そのとき、交通誘導員に怒りをぶつけてしまいました。

今、考えれば私は怒り感情を使って、道がわからない恥ずかしさやあせりを隠すという目的を果たしたことができます。交通誘導員に怒っても何も解決しません。また、元に戻ってしまったのは交通誘導員のせいではなく、私の問題です。交通誘導員の問題であれば、他にも迷っている人がいるはずですよ。

交通誘導員の仕事がきつい肉体労働だということは十分に理解していました。しかし、本を読むとそれ以上に大変な仕事であることがわかります。交通誘導は、ひとつ間違えると重大な事故につながる責任があります。また一度に360度を意識に入れて誘導するスキル、さらには住民、運転手、工事現場の作業員、同僚等の人間関係を上手にこなすスキルまで求められます。ハードな仕事です。

本書の中で、人間関係の難しさを綴ったところで印象に残ったところがあります。若い現場作業員が、73歳の著者に「看板を早く立てろ」と怒鳴ったときの事です。著者は、若い作業員に「まだ10分早いですよ、不服があるなら監督を呼んでください」と言い返します。著者は、このときのことをふりかえって、ただ交通誘導員としてのウッパンを晴らしたかっただけだった、けして若い作業員をやり込めた感情はわいてこなかったと言います。

交通誘導員は孤独です。特別親しくなる同僚がいるわけではありません。現場は常に殺気立っています。それでも交通誘導員は、低姿勢で会釈をしてくれます。私も交通誘導員にしっかりあいさつをしようと思います。

常に低姿勢、大切な心がけのように思います。

コロナウイルスの感染拡大について

コロナウイルスの感染拡大において、法人では厚生労働省の通知に基づき、手洗い、うがいの、検温の徹底をするとともに、外出活動の自粛や縮小をさせていただいております。ご理解、ご協力お願い申し上げます。

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやるよ



〒245-0067
戸塚区深谷町 826-1
社会福祉法人クローバー
(045-392-6926)
発行：高橋良壽